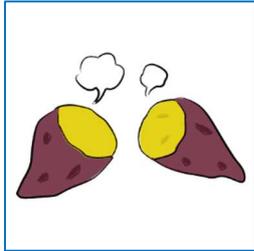


# ゴン だ よ り



☆家での毎日の積み重ねで高められる力として

「漢字」 「音読」 続いて

今回は **「言葉」** について考えてみましょう。

保護者の方から **たくさんいただく質問より**

「国語力が基本 . . . 大事だって思うのですが . . . **その3**」



ママ（周りの大人）の「ズク」で大きく変わる **言葉の環境**です。 （きちんと話せたら おいも みかん）

全ての学習の基礎になる国語力ですね。思考力とも大いに関係があります。

言葉を自在に使えないのに、思考力だけがグングン伸びるということは考えにくいことです。

「文章が読める」とは文章の内容が理解できて、自分の考えが表現できるということです。

おうちでの会話の中で何でも、「ふつう」「びみょう」「まあ まあ」「だいたい」の返事では終わらせないでください。 具体的な場面、人数、色、数、相手の言葉、表情 . . . それで、自分はどんな気持ちになったのか。「びみょう」以外の言葉でどんどん言わせていきたいものです。

それには、我々大人の側（特にママの力がデカイのですが）も、細やかな言葉のやりとりができるように留意していけるといいですね。難しく考えないで、「びみょう」は使わないだけで違ってきます。

ことわざ 四字熟語もばんばん日常会話にいれちゃいましょう。ああ、それは「一長一短」だね。「二度あることは三度ある」だなあ。「秋の日はつるべ落とし」って本当だね。 「実るほどこうべをたれる稲穂かな」の「こうべ」って何？ 「こうべ」って「頭」のことだよ。「能ある鷹はつめをかくす」と似ているね . . .

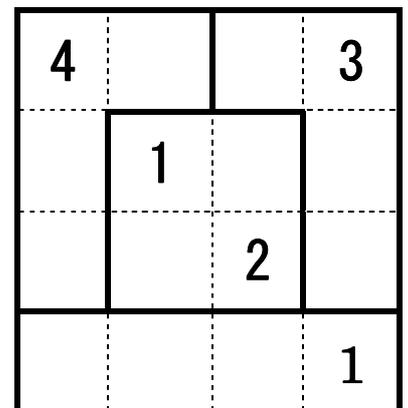
などなど、ちょっとした会話の中に普通に入れていきましょう。年齢などは考えなくて結構です。幼稚園のころから「百人一種」「平家物語」などに触れていて結構です。 日本語の美しさ、リズム、テンポや、それこそ「微妙な」表現の違いを味わいながら、心と地頭の強い人に成長していってくれます。

★シューティングスター かけっこ教室 10時～11時半

11月22日（日）サブ競技場

授業日 休日の確認をお願いいたします

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					
(3日四谷大塚)						



各部屋 縦横に 1.2.3.4がだぶ  
らずにはいるよ

11月3日 全国統一小学生テスト がんばったあ！ おつかれさま！